



ようじぐみだより 3月

令和3年3月1日 八千代保育園

いよいよ今年度も残すところあと1ヶ月になりました。らいおん組は卒園式に向けて日々一生懸命練習しています。ぞう組は「もうすぐらいおん組さん♪」と進級を楽しみにしています。きりん組は「ぱんだ組さんがきりん組さんになってやってくる」とそれぞれ大きな期待と小さな不安を胸にそわそわしています。そんな微笑ましい姿を見ながら、子どもたちは体だけでなく心も成長したんだなと感じました。

今年度は普段の生活から行事まで様々なことが変更になってしまいましたが、保護者の皆様のご理解とご協力もあり、無事に一年間を過ごすことができました。ありがとうございました。来年度も引き続きよろしく願いいたします。



<毎日楽しい給食の時間>

たくさん遊んだ散歩からの帰り道、いつもいい匂いが迎えてくれます。「今日はカレーだ！」などクイズを楽しむ子どもたち。

同じグループのお友達とお休みの日の出来事や自分の好きな物の話などしながら、楽しく食べています。3月はらいおん組のリクエストメニューも献立に入っているのでお楽しみに♪



今月の歌

うれしいひなまつり

ドキドキドンいちねんせい

(らいおん組)



24日(水)はらいおん組のお別れ会を予定しています。一年間一緒に過ごした事を振り返りながら、きりん・ぞう組は“ありがとう”の気持ちでらいおん組を送り出したいと思います。

●●● おねがい ●●●

- ・だんだんと暖かく感じられる日も増えてきました。戸外活動に出ると汗をかいて遊ぶこともありますので、肌着や調節のしやすい衣服をロッカーにご用意ください。
- ・気温に応じて上着も着用しますので引き続きお持ちください。





きりんぐみ

玄関前のひな人形を見て“うれしいひなまつり”の歌を唄いながら「ぼんぼり」「桃の花」「お内裏様」「お雛様」「金の屏風」を1つずつ確認してから、お雛様製作をしました。次は「金の屏風作ろう」「金の屏風は何色？どんな感じ」と聞くと「ちょっと見てくる～」とひな人形の所へ。「金色だった！くねくねしてた！」と再確認し歌も口ずさみながら製作をしていました。1年間、想像力を持ち色々な製作を楽しめました♪

ぞうぐみ

ぞう組はころんと丸いお雛様を製作しました。長い画用紙をのりでつなげて丸の形にしていきます。ふんわりと優しくあつかわなければいけないので、とても集中して取り組んでいました。お雛様とお内裏様の洋服の色も自分たちで選び、千代紙を見ると「きれい！」「ピカピカだ」と喜ぶ子どもたちでした。子どもたちの笑顔と共に1年間楽しく遊び、製作に取り組みました。残り1か月も笑顔で過ごしたいと思います。



らいおんぐみ

お雛様製作に取り組みました。体、顔を折る手順も「わかるよ、こうでしょ」と早くなりました。パーツ切りで「ホラッ、お内裏様の帽子」「団扇じゃなくて扇」と話を思い出し「桃はシール」「キラキラが入ってる紙」と素材を確認しています。季節を感じとり行事の意味を理解する力もついている事を嬉しく思います。いよいよ卒園児として羽ばたく日も近づいてきました。皆での毎日を大切に楽しく過ごしていきます。

